

# 交通

## 春の全国交通安全運動

実施 (4月6日から4月15日まで)  
さわやか はりま 高めよう 交通マナー  
春の全国交通安全運動期間中、播磨町では右のスローガンで住民一人ひとりに交通安全知識を広め、交通安全思想を高めていきます。また、正しい交通ルールを知り、正しい交通マナーの

実践を習慣付けることで、交通事故の防止の徹底を図っていきます。  
**重点目標**  
子供と高齢者の交通事故防止  
飲酒運転等悪質・危険な運転の禁止  
チャイルドシートとシートベルトの着用の徹底



## 交通事故の状況

平成14年2月 (昨年比)

	件数	傷者	死者
加古川市	380(+38)	465(+45)	3(±0)
稲美町	59(+21)	73(+20)	0(±0)
播磨町	48(+16)	66(+30)	0(±0)

# 下水道

## 下水道排水設備 指定工事店の指定

今までの下水道排水設備指定

## ご家庭の排水管の調査訪問に注意!!

「ご家庭の排水管の調査をします。調査をしませんか?」と業者が来ましたが、役場から調査を委託されていますか?という問い合わせがありました。  
ご家庭の排水管・ます(図の排水設備)は、個人で設置管理していただいています。特別に役場から調査する場合は、事前にお知らせをしてから実施します。  
現在、ご家庭の排水管・ますの調査を播磨町役場から業者へ委託していません。  
また、道路内の汚水管・公共汚水管(図の公共下水道)は、役場で設置管理していますので、役場で高圧洗浄・テレビカメラ調査を業者へ委託し実施します。その際には、ご了解を頂いてご家庭内の公共汚水管のふたを開けて調査します。  
なお、作業内容を聞かれてご

## 子育て支援センターのボランティア養成講座を開催します!

子育て支援センターや地域の子育て・家庭教育にかかる事業などで、託児や指導員補助を通して、子育て中の親の支援を行うボランティア活動に必要な知識・理解を深めます。  
また、実践的な技術の習得に重点を置き、子育て支援ボランティアとしての資質向上を図ります。

- ▶主催 子育て支援センター
- ▶対象 幼児にかかわる活動や託児などの子育て支援活動に興味・関心を持ち、ボランティアを志している方。
- ▶会場 子育て支援センター
- ▶時間 午後1時30分～3時30分
- ▶日程と内容
 

1	5月9日(木)	幼児期の発達特性をふまえた子どもの心を知る講座
2	5月15日(水)	絵本やおもちゃを通して子どもの心をつかむ講座
3	5月20日(月)	遊びを通してコミュニケーションしながら、子どもの心をつかむ講座
4	5月28日(火)	日常の危機管理・突然の救急対応の実習

原則として4回連続の受講できる方に限ります。  
修了者は、子育て支援センターボランティア名簿に登録します。  
▶定員 20人(先着順)  
▶受講料 無料(ただし、教材費などの実費は自己負担)  
▶受け付け 4月10日(水)～30日(火)  
▶申し込み 子育て支援センターまたは地域福祉課まで、直接お申し込みください。  
▶問い合わせ 地域福祉課 ☎0794(35)2361

# 播磨町は今年で40歳!

町制40周年記念事業を展開  
昭和37年、兵庫県で最後の村「阿閑村」から「播磨町」になり、今年で40年目を迎えます。4月7日(日)に行う記念式典には、友好都市の中国天津市和平区、姉妹都市のアメリカ合衆国オハイオ州ライマ市からの訪問団も来られ、3カ国親善植樹祭などに参加されます。また、町制40周年を記念して、町のイベントや公共施設をめぐるスタンプラリーを行います。これからたくさんの楽しい催しも計画していますので、ぜひご参加ください。



## 「はりマップ」を発行



この度町制四十周年を記念し、「はりマップ」を町内の全戸に配布します。この冊子は、私たちのまちを再発見していただくことと作ったガイドブックで、ウォーキングコースも2コース設定しています。また、スタンプラリーを4月1日～平成15年3月10日まで開催。施設ポイントは町内11カ所の公共施設と朝来町の播磨ふれあいの家で、イベントポイントは、21ある40周年記念事業に参加してポイントを集めていただくというものです。スタンプを集めて応募いただいた方の中から、抽選で5万円分の旅行券や、地元産のお米など素敵な賞品が当たりますので、ぜひご参加ください。

「はりマップ」でまちを再発見!

## 3カ国青少年サミットを開催

7月27日(土)に、播磨町の友好都市である中国天津市和平区、姉妹都市のアメリカ・オハイオ州ライマ市からそれぞれ中・高校生が来て、播磨町の中学生と将来の夢や、環境などについて話し合います。

## 浅原清隆展を開催

10月26日(土)～12月8日(日)まで、播磨町郷土資料館で、浅原清隆展を開催します。  
播磨町大出身の浅原清隆氏は、帝国美術学校在学中から二科展、独立展に出品、グループ「表現」や「動向」を結成するなど新しい絵画運動に参加しました。新しい鋭い画家でした。今回は、氏の作品と活動を紹介します。他にもファミリーコンサートや、記念講演会なども計画中です。

## 4月の記念イベント

- 地球交響曲第四番上映会  
日時・場所 4月14日(日)中央公民館
- 健康フェア・緑化イベント  
日時・場所 4月29日(祝)大中遺跡・野添北公園

## まちづくりの主役はあなたです

# 「播磨のめいじん塾」塾長募集

皆さんの住むまち「播磨町」が、「こんなまちであつたら...」あんなまちにしたい...などの思いはありませんか?  
そんな思いを塾のテーマとして、あなたがリーダーの「塾長」になって夢のあるまちづくりをチャレンジしてみませんか。  
この塾は、自由な発想と多くの人々との交流を通して、皆さんが自らの運営により研究・活動し、成果をまとめていただく「まちづくりプロジェクト」です。

## 例えばこんな塾

平成13年度は、アイデアを活かしたまちづくりを考える塾  
ふれあい(コミュニティづくり)を通じてまちづくりを考える塾  
芸術作品(陶板彫刻)を活用してまちづくりを考える塾  
あらゆる人権にかかわる情報収集とネットワークづくりからまちづくりを考える塾  
の、4つ塾が誕生し活動しました。  
塾の活動は、運営委員会の選考により採択されたテーマの応募者を「塾長」とし、その「塾



制作された陶板彫刻